

北陸の織維業界も世界経済減速の影響を受け始めている。衣料品の消費地である欧州や中国の景気にブレークがかかるためだ。地域を代表する産業のひとつである織維業界の今後や対応策について、大手の生地製造会社、丸井織物の宮本徹社長に聞いた。

——北陸の織維業界の業況をどうみていますか。

「厳しい状況だ。今年1~2月の段階では回復に転じると考えていました。

2008年のリーマン・ショック時でも09年には景気が持ち直したからだ。だが、欧洲の債務問題

北陸織維業界 厳しさ増す

低価格化、世界的な競争

丸井織物社長

宮本 徹氏



くなっていることも北陸の織維業界を厳しくしている

一方で、経費は簡単には減らない

率が6~7割程度で推移の織維業界を厳しくしてし、売り上げが低迷する

連携やクラスター活動は今後さらに活発になるだろう

「生産面ではリードタイムを2~3年後に今より1ヶ月短縮して1ヶ月

時、当社は生産調整で対応して、採算の合わない製品は作らなかつた。付加価値の高い製品は堅調で価格帯も維持できた。

「リーマン・ショック時に端を発する景気低迷や中国経済の減速、円高など複数の要因で景気回復が遅れている」

——北陸の織維業界へ

——北陸の織維業界へ

生産拠点集約の可能性

題に端を発する景気低迷や中国経済の減速、円高など複数の要因で景気回復が遅れている

——北陸の織維業界へ

——北陸の織維業界へ

——北陸の織維業界へ

だが、今回はこうした製品群の価格も低下している

——北陸の織維業界へ

——北陸の織維業界へ